

まちかね山吹奏楽団

第17回 定期演奏会



客演指揮者 小野川 昭博 大阪音楽大学 特任准教授

大阪音楽大学卒業後、同大学教育助手をつとめる傍ら、大阪フィルハーモニー交響楽団、京都市交響楽団、大阪市音楽団(現オオサカシオンウインドオーケストラ)等のエキストラ奏者として参加。現在は大阪音楽大学 特任准教授。他に客演指揮や吹奏楽コンクールなどの各審査員、指導者講習会や音楽雑誌などの執筆活動も行う。

一方でアマチュアに対するオーケストラ、吹奏楽の教育活動も盛んに行い、毎年多数の団体を指導する。1993年から学校法人明浄学院の嘱託職員を務め、2016年度から吹奏楽部 総監督に就任、これまでに全日本吹奏楽コンクール 15回出場し今年度は全日本吹奏楽連盟より「長年出場指揮者表彰」を受ける。関西吹奏楽コンクール招待演奏3回、吹奏楽連盟 全日本マーチングコンテスト(フェスティバルの部)7回、マーチング協会 全国大会に21回出場。日本バンドクリニック委員会 顧問、日本管打吹奏楽学会 会員、21世紀の吹奏楽“響宴”選曲委員、日本高等学校吹奏楽連盟 地区理事、大阪大学交響楽団トレーナー。



客演奏者 多久 潤一郎 フルート

無数の特殊奏法や民族楽器の奏法を駆使し自作自演を軸に活動中。東京藝術大学在学時より現代音楽のスペシャリストとして活動を始め、国内外の作曲家の新作初演を多数手がける。ソリストとしてもこれまでに新日本フィルハーモニー管弦楽団はじめ数々のオーケストラと協奏曲を共演した。また自身がリーダーを務める次世代型フルートトリオ『マグナムトリオ』は国内ツアーは元よりイギリスやカナダ、韓国他様々な国の音楽祭からオファーを受け招待公演を行っており、2015年には新国立美術館『オルセー美術館展』公式タイアップアーティストとして多数のコンサートを行い、CM曲を提供した。TV、CMなどのレコーディングも多く、大河ドラマ『おんな城主 直虎』、映画『海街diary』アニメ『ユリ!!!onICE』、Nintendo Switch『スーパーマリオオデッセイ』『ゼルダの伝説ブレスオブザワイルド』などのフルート、笛類を担当。先年ヒットした映画『のだめカンタービレ』では首席フルート奏者を務め、その後開催された日本武道館公演では『ラブソディ・イン・ブルー』のピアニカソリストも務めた。

多久潤一郎ブログ <https://ameblo.jp/magnumtrio/>

多久潤一郎ウェブサイト <https://jun-ichiro-taku.therestaurant.jp/>

まちかね山吹奏楽団は2001年に結成し、演奏会ごとに出演者を募るシステムで活動してきました。メンバーは大学生・大学院生と比較的年齢層の若い社会人が多く集まっていることが特徴の楽団です。活動は、年に一度の定期演奏会と吹奏楽コンクールの出場のために、それぞれ約3か月前から集中練習を行い、短期集中型でメリハリと緊張感のある活動ができるよう取り組んでいます。定期演奏会では毎回ゲストをお招きし、魅力あるステージを企画しています。過去に行った定期演奏会には、客演指揮者として小野川昭博氏(第1~4、6~16回)と佐藤正人氏(第5回)、丸谷明夫氏(第10回)、真島俊夫氏(第11回)、客演ソリストとして、木村寛仁氏(Euphonium)、平野公崇氏(Saxophone)、高橋敦氏(Trumpet)、新田幹男氏(Trombone)、上田希氏(Clarinet)、渡辺由美子氏(Percussion)、池田重一氏(Horn)、福田淳氏(Oboe)、大塚哲也氏(Tuba)、阿野次男氏(Drums)、織田浩司氏(Saxophone)、倉内充氏(Drums)、テキーラ☆まさはる氏(ゲストパフォーマー)、玉木正昭氏(Percussion)、ゲスト作曲家として鈴木英史氏、酒井格氏、川合清裕氏をお招きして開催してきました。また、吹奏楽コンクールでは、初出場以来大阪府大会において18年連続金賞受賞、うち14回大阪府代表として関西大会に出場し、1回金賞、11回銀賞、2回銅賞を受賞しました。当団ホームページでは、過去の活動、これからの活動予定及び出演者募集などの情報を掲載しています。次回の出演者募集(コンクール出演)は5月頃の予定です。

小さなお子様をお連れの方は親子室をご利用ください。

Mail * info@machikane.com

HP * <http://www.machikane.com/machikane/>